

## 【別紙】北九州 e-PORT 構想 2.0 新ビジネス創出支援補助金テーマ枠について

### 1 テーマ枠とは

テーマ枠への提案については、通常の支援（金銭的支援等）に加えて、補助事業の実施に際して特段の支援を予定しています。補助対象事業等の応募条件や提出書類、審査基準を含めた事業の流れについては一般枠との違いはありません。

### 2 設定するテーマについて

ポストコロナ社会における新ビジネス創出に向けた実証や事業化の取組の中でも、特に「施設利用における新型コロナウイルス感染対策」に資するもの。具体的には下記の課題に対応するサービス・製品（事業）の創出に向けた実証実験及び事業化の取り組み。

- ① 施設における換気対策
- ② 施設利用者の体温検査（管理）
- ③ 施設利用者の名簿作成（利用者把握）
- ④ 施設における清掃・除菌

※①～④のいずれかを解決するもの。複数の課題を複合的に解決するサービス・製品でも可

### 3 課題と目指すサービス・製品（事業）について

当財団で把握している課題等の詳細について記載しています。提案様式 1-1「2.課題の詳細」には、本項の内容を踏まえて記載してください。（提案者独自の分析等を加えることは可ですが、要件として本項の内容が解決されない提案は採択されません）

- ① 施設における換気対策
  - (ア) 換気を良くするため、常時、窓を開けると冷暖房がきかない、雨風が入る等かえって施設内の環境が悪くなる。→ **十分な換気と快適な室内環境の両立を図る**
  - (イ) 受付窓口やソーシャルディスタンスがとりにくい場面について、換気対策を強化したいが方法がわからない。→ **特定の場所・場面の課題解決を図る**
- ② 施設利用者の体温検査（管理）
  - (ア) 非接触型体温計（個人ごと）での検温は検温する側の感染リスクも存在すると共に、大人数での利用の際は、多大な手間と時間がかかる。
- ③ 施設利用者の名簿作成（利用者把握）
  - (ア) 利用の都度、利用者名簿を作成しているが、手間がかかる。
- ④ 施設における清掃・除菌
  - (ア) 清掃・除菌については人の手に頼っているが、人との接触機会を減らし、かつ確実な除菌を行いたい。

### 4 テーマ枠として採択した補助事業の実施に際して提供可能な支援内容（予定）

テーマ枠への採択提案における補助事業の実施時には、以下の支援を予定しています。

※具体的な支援内容については、採択者と調整を行います。

- 当財団が管理する北九州学術研究都市の施設における利用状況の提供など補助事業への協力
  - 産学連携センター・技術開発交流センター会議室
  - 学術情報センター図書館
  - 会議場※利用状況等は個人情報を除く形で提供します
- 補助事業内で得られた結果（データ）に対する有識者（学術機関）からのアドバイス
  - ※上記以外の施設で実証実験を行う場合でも、必要（要望）に応じ有識者（学術機関）からのアドバイス等の支援を行います。